

江戸前アサリ「わくわく」調査を実施しました

実施日 : 平成 30 年 7 月 25 日 (水) 9:30~11:30

場 所 : 潮彩の渚 (当事務所内の人工干潟)

参加者 : 周辺住民 小学生 2 年生~6 年生 7 名

平成 30 年 7 月 25 日(火)、当事務所が管理している潮彩の渚 (人工干潟) にて、江戸前アサリ「わくわく」調査を実施しました。

初めに、風呂田利夫先生 (東邦大学名誉教授) より調査の目的や調査方法などを説明していただき、その後アサリが生息する人工干潟へ移動し、2 班に分かれ調査を開始しました。

採集した結果、総個数 68 個、殻長は最小 2mm~最大 15mm の範囲でした。干潟での子供達の様子は自ら進んで砂を掘り、小さな稚貝も見落とさないよう真剣な眼差しで作業に取り組んでいました。また、室内での作業もノギスを使用して一つひとつ丁寧に計測し、シートへの記入を行っていました。こうした調査結果を江戸前アサリ「わくわく」調査の担当事務局である国土技術政策総合研究所に報告しました。

(参考: 国総研HP <http://www.yks.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/asari/sheet/exam.html>)

アサリの調査計測後は、干潟での自由調査の時間とし、東京湾に生息する生き物と触れ合う時間として観察をしてもらいました。アサリ以外の生き物を発見すると「ハゼも見つけた!」「カニがたくさんいた!」等という声があがり、都心ではなかなか触れ合うことの難しい海の生き物の発見に夢中になって喜んでいる子供たちの姿が見られました。子供達が自ら取り組む姿が非常に印象的で、それと同時に東京湾のアサリの生態について今回の体験を通じ、少しでも海と港を身近に感じていただけることを期待しています。



風呂田先生による説明



アサリ採集①



アサリ採集②



アサリを調査 (計測)



いろいろな模様のアサリ



調査の様子

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町 2-1-4

TEL:045-461-3896 FAX:045-461-3898

環境課長 家島